

おやもりうた 第2回えひめ親守詩大会

親守詩 作品募集



● Aタイプ（俳句形式）子がつくる

一日の 最初に母の 声響く

第1回 愛媛銀行賞 柳谷小4 山口智大

● Bタイプ（連歌形式）親子の合作

「お父さん そろそろ帰って こないかな」
「グローブもって 庭で待ってて」

第1回 松山市教育長賞 三間小6 信藤倫太

「親守詩」とは子守唄の逆、つまり子が親のことを思いつくる詩のことです。この作品づくりを通して親子の絆をみつめ直し、家族のあり方を考えていただくきっかけとなればと思い、下記の通り第2回えひめ親守詩大会を開催いたします。

以下に第1回の優れた作品をご紹介します。今年はぜひ、あなたのご家庭でも「親守詩」に挑戦しませんか。（応募要領は裏面をご覧ください。）

Aタイプの例

「今日あのね…」で 始まる家族で ばんごはん (小4女子)
親子だな やはり似てきた 母のくせ (中1女子)
おみそしる 祖母から受け継ぐ 母の味 (小6女子)
母の手の におい残せし にぎり飯 (高1男子)

Bタイプの例

手紙つき 母の手作り お弁当 (中3男子) いつもそっとね 見守ってます
お母さん 迷惑かけて すみません (小4男子) 迷惑の数は 親子の絆
あのね/パパ きょうは2さつ よんでくれる? (年少女児) はみがきしたら えらんでまって
父さんが いなくてさみしい こともある (中1男子) 見ていてくれるよ きっと空から

第2回えひめ親守詩大会

日 時	平成26年2月22日(土) 13時30分～16時(開場12時30分)
会 場	砥部町文化会館(伊予郡砥部町宮内1410番地 砥部町役場の南 Tel.089-962-7000)
大会プログラム	第1部 入選作品の鑑賞 第2部 講演「見直そう、日本の子育て」と学校現場からの発表 エドワーズ博美先生(メリーランド大学講師)他 【お子様にはゲーム・ビデオタイム】 第3部 表彰式
主催: えひめ親守詩大会実行委員会(委員長 渡部浩三) 〒791-8017 松山市西長戸町172 事務局/Tel. 090-8971-7721・090-9770-6222	

第2回えひめ親守詩大会 応募要領

- ◆締め切り 平成26年1月10日(金) 必着(消印有効)です。
- ◆応募資格 愛媛県内にお住まいの方であればどなたでも応募していただけます。
- ◆作品数 A(俳句形式) B(連歌形式) それぞれ1作品。どちらか1つでも結構です。
- ◆送付先
 - ◎郵送：〒798-1113 宇和島市三間町迫目124-3
えひめ親守詩大会実行委員会作品係
 - ◎ファクス：089-964-3903
 - ◎Eメール：akirika9952@ybb.ne.jp
 - ◎ホームページから：<http://akaenpitu.org/m/> 第2回えひめ親守詩大会 で検索
- ◆発表 平成26年2月上旬にホームページに入選作品(冠賞・優秀・優良・佳作)を発表し、ご本人に連絡いたします。
2月22日(土)の大会では優良以上の作品を表彰し、賞状と盾を贈呈。佳作には賞状を用意しております。

----- き り と り せ ん -----

第2回えひめ親守詩大会 作品応募用紙

(応募日 月 日)

Aタイプ・俳句形式 (季語はあってもなくても可)	Bタイプ・連歌形式
子→親へ 5-7-5	子→親へ 5-7-5 親→子に返歌 7-7
(5)	(5)
(7)	(7)
(5)	(5)
(5)	(7)
(5)	(7)
子の氏名 <small>ふりがな</small>	(18歳以下の場合 保護者名)
ご住所	〒 -
園名/学校名	() 保育園・幼稚園 <input type="checkbox"/> 年少 <input type="checkbox"/> 年中 <input type="checkbox"/> 年長 () 小学校 () 年生 () 中学校 () 年生
成人の場合	ご職業 () /所属団体 () () 歳
<input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> ファクス <input type="checkbox"/> メール	

* 個人情報は適切に管理し、この大会以外の目的には使用致しません。